

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌東苗穂校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		法令を遵守したスペースを確保しています。密を防ぎ、余裕を持った活動が出来るよう、工夫します。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1		法令を遵守した職員配置を維持しています。充実した支援を目指し、職員配置を定期的に見直します。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2		必要に応じ、バリアフリー化を検討します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	1	1	運営会議を行い、業務改善を図っています。PDCA サイクルの適切な循環を目指します。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			定期的にアンケートを行い、保護者様のご意見を取り入れることが出来るよう、努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	1	こちらの評価表を、自社 HP にて公開しています。職員への周知、保護者様や地域の皆様に分かってもらえるよう、ご案内をいたします。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	外部評価は未実施です。法令に則り、必要とあれば、外部評価を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			新人研修、WEB 研修、検討会などを開催しています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			保護者様、ご本人の想いや願いを実現できるよう、支援計画を立案しています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		全社共通ツールを開発中、来年より使用予定です。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		個別支援内容においては担当指導員が立案していますが、情報共有を欠かさず行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2		毎月のイベントや集団活動のアイデアを出し合い、様々な活動を提供しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		平日は授業進度に合わせた学習支援、休日は集中した基礎学習向上、長期休暇は宿題補助など、ニーズに合わせた課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			個別療育目標やコミュニケーション面目標を組み合わせ、トータルにサポート出来るよう、計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			朝礼を毎日実施し、情報共有を図っています。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			毎日の終礼の他、支援終了時に気付いた点は職員間で共有を図っています。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			指導報告書として、支援実施ごとに記録を作成しています。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			6か月ごとにモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4			様々な視点から支援を行えるよう計画を作成し、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	2		会議が実施された場合は、児発管及び担当指導員が参加しています。コロナ禍もあり、会議開催自体が減少していますので、リモート技術を活用し積極的に参加していきます。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			日程の確認や送迎時の情報共有など、連携した支援ができるよう、努めています。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		ケアが必要な利用者様はいませんが、地域の病院・薬局等の情報を入手し、備えています。必要に応じ、安心してご利用いただけるよう、関係機関と連携していきます。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	1	情報共有に努め、適切な支援提供を目指しています。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3		該当される利用者様はいませんが、必要に応じ各関係機関と連携を行います。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3		見学や情報共有を行い、連携をとっています。職員全員が参加可能な訪問や研修を行っています。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	誰でも参加可能なイベントを、月1回程度開催しています。周知活動を行い、より多くの地域の方々に参加いただけるよう、努めます。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		2	2	広報やHP等、情報収集を行っています。協議会や会議への積極的な参加を検討します。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			支援ごとにその内容や課題を連絡帳に記入し、保護者様との共通理解を図っています。
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		都度、情報共有やご相談に対処させていただいております。事業所としての家族支援プログラムは作成されておりませんので、実施を検討します。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		読み合わせを行い、丁寧な説明を心掛けています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		都度、お悩みやご相談に対応させていただいています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	3	グループ共催で、専門講師をお招きしての講演会等を実施しています。事業所としての活動は未実施でしたので、開催を検討します。
非常時等の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			相談窓口を設置し、保護者様へお伝えしています。ご相談等があった際は、誠意を持ってご対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1		月に1度、お便りを発行しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			全て鍵付きの書庫にて、保管しております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			必要に応じ、配慮しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	1	誰でも参加可能なイベントを開催しています。より多くの地域の方々に参加いただけるよう、努めます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			各種マニュアルを策定し、職員・保護者様への周知を行っています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			約3カ月に一回、避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止マニュアルの策定し、研修を実施しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			マニュアルに則り、保護者様へのご説明を徹底しています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	1	アレルギーの有無を確認させていただいています。定期的に、保護者様へのヒアリングを実施します。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	1	ヒヤリハット事例集を作成・保管しています。職員への周知を徹底し、情報共有を図ります。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌東苗穂校 保護者等数（児童数）：22 回収数：16 割合：72.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6	1	・施設内に入ることがないのでわからない ・そのような視点で見学していなかったためわからない。 →現在スロープ等の設置はありませんが、必要に応じ、設置を検討します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	16			
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	16			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	9	2	・全体の活動を理解していないのでわからない。 →どなたでも参加可能なイベントを開催しております。今後は交流会等、ご要望に応じて検討します。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1		・今のところはない。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	7	5	・今年はコロナで自粛になることもあったと思う。 ・利用開始から数カ月なのでわからない。 →「特に必要はない」との保護者様からのご意見が多い為、開催は見送っています。ご要望に応じ、開催を検討します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4		・特に苦情はない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16			

	⑭	個人情報に十分注意しているか	16		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	3	・把握していない。 →各種マニュアルを策定しています。保護者様への周知を徹底します。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	7	・把握していない。 →約3カ月に一度、避難訓練を実施しています。保護者様への周知を徹底します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16		・とても楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16		・満足している。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。